

全国に誇れる「ミンカツ（民活）の町」として

ミンカツフォーラムinひの

町内で活動を行っている民間団体が集まり、その歴史や日ごろの活動の紹介や意見交換、交流を行うための「ミンカツフォーラムinひの」が、11月23日、町山村開発センターで開かれました。

これは、以前から民間団体による活動が盛んだった日野町で、多くの団体が一つの場に集まる機会を設けようと、奥日野ガイド倶楽部（田貝英雄会長）が企画したものです。

はじめに、田貝会長が「多くの団体に集まって直接話し合ってもらうことで、新しいものが生まれてくるかもしれない。そういう機



後継者をどうつくるかなど、さまざまな意見が交わされる

会にできた」とあいさつ。

活動報告およびパネルディスカッションには、発表団体として、ひのボランティアネットワークから山下弘彦さん、オシドリグループから森田順子さん、里山元気塾から小谷博徳さん、黒坂鏡山城下を知ろう会から西古尚史さん、D.O.スポーツから森田勝彦さん、伯耆国たたら顕彰会から藤原洋一さんが出席し、活発な意見などが交わされました。

各団体の特長や方向性、そして抱えている課題など、普段はなかなか聞くことのできない内容に報告者だけでなく来場者も興味津々の様子でした。



交流会は、ミンチカツを食べながら盛り上がりました

心和む、花いっぱい

黒坂コミュニティ推進協議会が花一杯運動



まちが明るく、みんなが笑顔になってくれれば

11月9日、黒坂コミュニティ推進協議会（中原明会長）が、「花一杯運動」を行いました。

これは、冬でも花を見て明るくなくてもらおうと同協議会環境部が毎年11月に行っているものです。当日は、同協議会から10人が参加し、パンジーやチューリップの球根375個をプランターに植え、黒坂駅や上菅駅、警察署、町公民館など公共施設を中心に配置しました。

中原会長は「地域に花があれば心が和む。今後も地域の人に喜んでもらうために続けていきたい」と話しました。

響きわたる歌声に感動

サロンコンサート



全身を使い、力強い歌声を披露

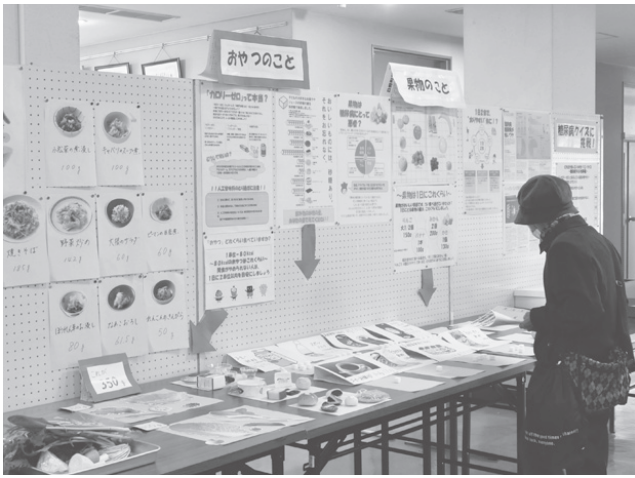
11月24日、町文化センターホワイエで、サロンコンサート「響け！ゴスペル〜深まりゆく秋、ゴスペルオーブと共に〜」（ホールと共に歩む会主催）が開かれました。

今回は、山陰各地や県外で活動するゴスペルグループ「ゴスペルオーブ」が、「Oh Happy Day」などゴスペルの定番曲から、「Let it go」ありのままです」などの歌も披露しました。

会場内に響きわたる美しいハーモニーに、約70人の来場者は感動し聞き入っていました。



# 自分の食生活・健康を見直すきっかけに 糖尿病啓発イベント



糖尿病に関するさまざまな展示が行われました



来場者へ積極的に話しかける井上医師

11月10日から16日までの糖尿病予防週間に合わせ、11月13日、町公民館で、糖尿病啓発イベントを開きました。

同イベントでは、鳥取大学医学部地域医療学講座の井上和興医師が「あなたの疑問にお答えします」糖尿病編」と題し、講演を行いました。これは、6月に日野病院内に開設された、鳥取大学地域医療総合教育研修センターと町とが連携して行われたものです。

会場には、病気や食生活などが気になる人が来場し、井上医師が「『知らないことを知る』ことは素晴らしい。今日はみんなで学びましょう」と話し、来場者からの疑問などに積極的に答えていました。

講演後には、糖尿病予防レシピの試食品として、ジャガイモのケーキとサラダを配布しました。試食品を口にした来場者からは「さっぱりしていておいしい」といった声が上がっていました。

そのほか、ロビーでは、おやつのカロリー計算体験や糖尿病クイズなどが行われ、来場者自身の食生活をあらためて見直す一日となりました。

# 交通便利性の向上、そして観光面への期待高まる

## 県道日野溝口線「矢倉峠工区」開通式



地域の交通便利性向上などを願う

12月6日、県道日野溝口線「矢倉峠工区」開通式が、鶴の池公園先に完成した矢倉トンネル内で行われました。

当日は、雪が降る中での開通式でしたが、景山町長をはじめ、平井伸治鳥取県知事や森安保伯耆町長のほか、地元自治会や工事関係者などが出席し、開通を祝いました。

県道日野溝口線は、黒坂地区と米子市とを最短で結ぶ路線で、同工区は下黒坂から伯耆町福岡の約3.7キロの区間です。平成10年の着工から16年の歳月をかけ完成しました。今後、通勤や救命救急搬送などにかかる時間の短縮だけでなく、地域間交流や観光面への期待が高まります。

## ふるさとのことば

～日野弁なんずかんず～ 第17回

### 「きちやない」

「汚い」を「きちやない」と言うのは、日野地域だけでなく、西日本各地で用いられる表現です。それにしても、「きちやない」のほうが「きたない」と言うよりも、より汚れている感じがします。なか。おそろく、「ちゃ」の音が、「めちやくちや」「ぐちやくちや」「ごちやくちや」などのイメージと重なるからではないでしょうか。そういえば、「汚いやり方だ」「金に汚い」などのときは「きちやない」は使いません。見た目の汚れのみに使われる表現のようですね。

### 日野弁ピックアップ「き」

気がせれる…気が急ぐ。いらだつ。  
きさじい…気味がいい。  
きしゃがわりい…気分が悪い。腹が立つ。  
きちやんげな…汚い。きもがいい…度胸がある。  
ぎゅーかくな…杓子定規な。融通が利かない。  
ぎょうぎする…叱る。きんによう…昨日。  
きんよりごし…ぎっくり腰。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会